

井草 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科		外国語 科目	英語コミュニケーションII
教科： 外国語	科目： 英語コミュニケーションII	単位数：	4 単位
対象学年組：第 2 学年 A 組～ G 組			
教科担当者：A:駒井 B:山木 C:山木 D:駒井 E:山木 F:千葉 G:千葉			
使用教科書： ELEMENT English Communication II / ELEMENT English Communication II サブノート／英単語ターゲット1900／CNN			
教科 外国語	の目標：		

【知識及び技能】	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションII の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の音声や基本的な語句・文構造を理解し、日常的な場面や身近な話題について、英語での聞き取りや発話、読解、簡単な記述ができるようにする。	英語によるやりとりや情報の理解を通じて、相手の意図をくみ取り、自分の考えや気持ちを文脈に応じて適切な表現で伝える力を養う。また、課題に応じて情報を整理・活用し、英語で発信する力を育成する。	英語を使って自分や相手を理解することの意義を実感しながら、意欲的に学習に取り組む態度を育てる。また、英語によるコミュニケーションを通して、多様な文化や価値観への理解と他者を尊重する姿勢を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話「や」	話「発」	書					
1 学 期	Lesson 1 Cultures around the world 文化の違いについて、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、対話の要点や詳細を捉えることができるようにする。 カルチャー・マップについて、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。	Listening 異なる文化を持つ人同士の会話を聞き取る。 Reading The Culture Mapを読む。 Speaking 文化の違いについての説明文を読み、その内容についてリテリングを行う。 Writing 日本文化への海外留学生との異文化交流について書く。	○	○	○	○	○	知識・技能 対話を聞き取るために必要となる語彙や表現の意味や働きを理解している。 文化の違いについての対話を聞き取る技能を身につけている 思考・判断・表現 異文化についてより深く知るために、文化の違いについての対話を聞いて、要点や詳細を捉えている。 主体的に学習に取り組む態度 異文化についてより深く知るために、文化の違いについての対話を聞いて、要点や詳細を捉えようとしている。	○	○	○	12
	Lesson 2 Power of Words 将来の職業などについて、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、対話の要点や詳細を捉えることができるようにする。 スティーブ・ジョブズについて、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。	Listening 将来になりたい職業などについての会話を聞き取る。 Reading Stay Hungry, Stay Foolishを読む。 Speaking リテリングを行う。 Writing スピーチを読んで、これまでに心に残ったことば・励みになったことばについて書く。	○	○	○	○	○	知識・技能 対話を聞き取るために必要となる語彙や表現の意味や働きを理解している 思考・判断・表現 将来について考えるために、将来の職業などについての対話を聞いて、要点や詳細を捉えている。 主体的に学習に取り組む態度 将来について考えるために、将来の職業などについての対話を聞いて、要点や詳細を捉えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	Lesson 2 Power of Words Communication Strategy 1 Lesson 3 Preconception 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、対話の要点や詳細を捉えることができるようにする。 性別と色について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。	Listening 身近な事柄についてはっきりとした短い会話を聞いて、概要や詳細を聞き取ることができる。 Reading 説明文を読む。 Speaking ジェンダーに関する先入観について話し合う。 Writing 文化祭に関するルールについて書く。	○	○	○	○	○	知識・技能 対話を聞き取るために必要となる語彙や表現の意味や働きを理解している。 思考・判断・表現 先入観についてより深く知るために、日常的な話題についての対話を聞いて、推測しながら対話の詳細を捉えている。 主体的に学習に取り組む態度 先入観についてより深く知るために、日常的な話題についての対話を聞いて、推測しながら対話の詳細を捉えようとしている。	○	○	○	15
	Further Reading 1 The True Story of the Bear behind Winnie-the-Pooh. Lesson 4 The century of War 戦争について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、対話の要点や詳細を捉えることができるようにする。 イレーナ・センドラーについて、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、文章の展開や登場人物の心情を把握することができるようにする。	Listening 戦時中の曾祖父についての会話を聞きとる。 Reading 平易な英語で書かれた短い物語文を読んで、話の流れを理解する。 Speaking 戦時中の出来事についての物語文を読み、その内容についてリテリングを行う。 Writing 読んだ英文について、簡単な語句や表現を使って、まとまりのある対話文を書くことができる。	○	○	○	○	○	知識・技能 対話を聞き取るために必要となる語彙や表現の意味や働きを理解している 思考・判断・表現 戦争の悲惨さについて知るために、戦争についての対話を聞いて、概要や要点を捉えている。 主体的に学習に取り組む態度 戦争の悲惨さについて知るために、戦争についての対話を聞いて、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	15
	定期考査								○	○		1

[illegible]